

1月15日から21日は、
防災とボランティア週間です。

災害時に備えて
私たちにできることは……

▲写真は消防防災フェアでの救助訓練の様子

自主的な防災活動で

「私たちの命を守る！」

平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」でボランティアによる救援活動が成果を挙げたことから、1月17日は「防災とボランティアの日」、15日から21日は「防災とボランティア週間」となりました。

これは、災害時のボランティア活動、自主的な防災活動についての認識を深めること、災害への備えの充実化を図ることが目的とされています。

今、何が起きているの？

町の防災情報をメールで受信

「防災情報メール」に事前に登録することで、防災行政無線の放送内容をメールで

受け取ることができます。
登録するアドレスは携帯電話でもパソコンでもかまいません。

深夜にもメールが配信されることや

通信に係る費用が登録者負担であることなどの利用規約に同意した上で、登録を申し込みます。

【登録方法】

① bousai-hayama-t@ktaiwork.jp に空メール（件名や本文に何も掲載しない状態）を送信します。

② 確認メールが配信されたら、登録完了です。

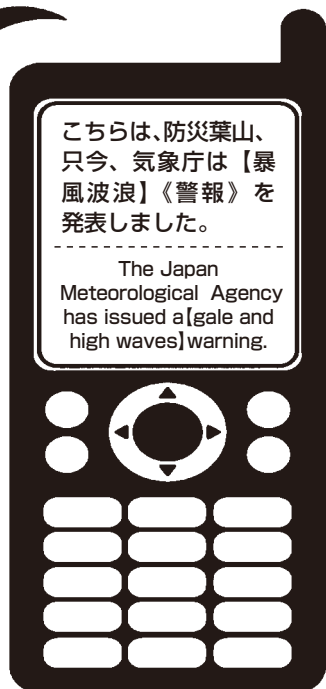
※携帯電話からの登録で、ドメイン指定受信などを設定している場合は、空メール送信前「@ktaiwork.jp」や「@town.hayama.lg.jp」のドメインからメールを受信できるように設定してください。



(QRコード)

こちらは、防災葉山、
只今、気象庁は【暴風波浪】
《警報》を
発表しました。

The Japan
Meteorological Agency
has issued a [gale and
high waves] warning.



(⇒画像はイメージです)

日ごろから家族で

災害時のことを話し合おう

実際に災害が起きてから、何をすべきか考える時間はありません。そのため、各自ですべきことや避難場所、連絡方法などは家族で定期的に話し合う習慣をつけましょう。

◆役割分担

非常持出品を持つ人、高齢者や障害者、乳幼児がいる場合には保護担当者を決めましょう。

◆災害時の連絡方法

災害用伝言ダイヤル「177」や災害用伝言板などの使い方を確認し、連絡のつかない時の集合場所を決めましょう。

◆避難ルートの確認

休日などを利用して、自宅から避難場所まで実際に歩いてみましょう。

非常持出品の準備は

大丈夫ですか？

◆最低限そろえたい！

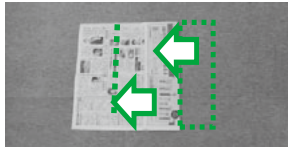
- 懐中電灯（予備電池）
- 携帯ラジオ
- 非常食・水（乳幼児の粉ミルク）
- 貴重品
- 救急医薬品（常備薬も）
- ヘルメット・防災ずきん
- 下着や衣類
- タオルやビニール袋など日用品

◆災害後に備えた備蓄品

- 食品（非常食3日分を含む）
- 水（一人一日3リットル×3日）
- ラップ・アルミホイル
- 燃料（コンロ・ガスボンベなど）
- マスク・新聞紙・工具類など
- 予備のめがねや補聴器
- 簡易食器（割り箸や紙皿）

危険な室内で大活躍！ 2分で作れる 新聞紙スリッパ

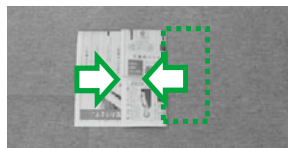
1 新聞紙を半分に折り、横向きに置く。真ん中に向かって右から左に折り、もう一度同じ幅で右から左に折る。



2 左に90度回転させ、重なった部分を上にしたまま裏返す



3 およそ3等分になるよう、両端から真ん中に向けて折る



4 重なっているどちらかの部分を反対の折りへ収納する



5 一番上にきている部分を三角に折り、内側に折り入れる



6 裏返したら完成！余った新聞紙を中敷にして強度を高めたり、半分のサイズで子ども用を作ったりすることができます。



*防寒用としても使用できます。

防災ガイドブックはお持ちですか？



非常持出品は家族構成を考えて必要な分だけ用意しましょう。避難時にすぐに取り出せる場所に保管し、定期的な点検も忘れずにしてください。また、災害発生時に最初に持ち出す非常持出品と、災害から復旧するまでの数日間を支える非常備蓄品を分けて用意しておきましょう。詳細は「葉山町防災ガイドブック」の52ページ（町HPからも閲覧可）をご覧ください。

町の防災行政無線が新しくなりました

広報9月号からお知らせしていましたが、新しい防災行政無線の設置は、12月に終了しました。試験運用は1月中旬に実施します。なお、季節によって時間を変えているミュージックチャイムを17時に統一する予定です（4月より）。今後は、聴こえづらい場所が解消され、たかどうか、継続して確認していきます。

*防災に関する情報は、防災行政無線のほか、右ページでご案内した「防災情報メール」、「葉山町公式ツイッター」(@hayama_town)、「テレフォンスービス」(875-4000)、町HPのトップからも確認することができます。

問合せ 総務課 防災係

☎内線561・562

平成25年度 上半期 (4月～9月)

財政状況の公表

問合せ 財政課 ☎内線321・322

歳入

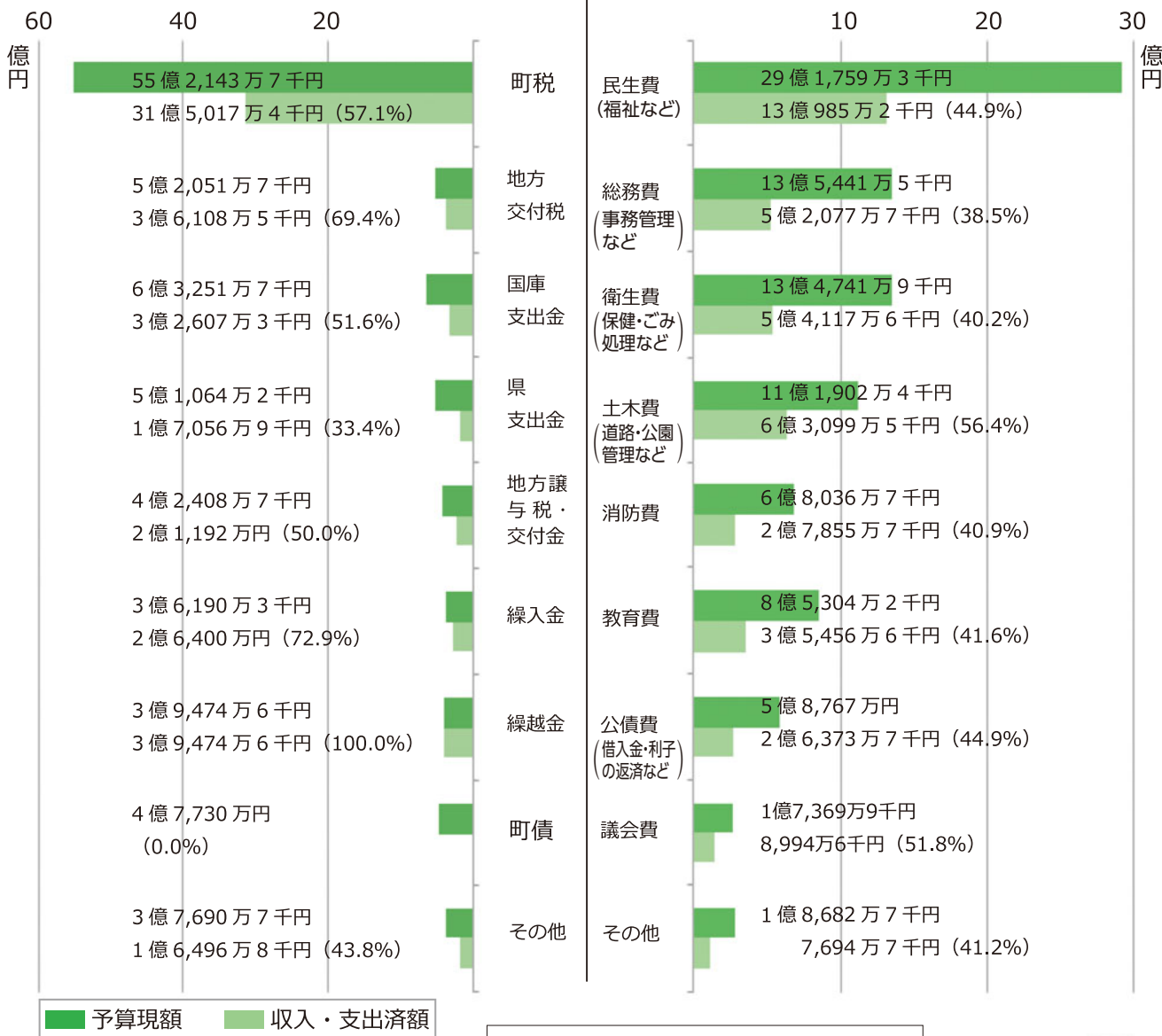
収入済額 50億4,353万5千円
(収入割合 54.7%)

一般会計

予算現額 92億2,005万6千円

支出済額 40億6,655万3千円
(支出割合 44.1%)

歳出



■ 予算現額 ■ 収入・支出済額

一般会計歳入歳出予算は、88億6,700万円スタートし、補正予算及び繰越明許費予算を加え、92億2,005万6千円の予算現額となっています。このうち歳入は、50億4,353万5千円を収入済みで、収入割合は54.7%です。歳出は、44.1%にあたる40億6,655万3千円を支出しました。

税負担額

町民一人あたり 164,172円
町民一世帯あたり 388,096円

予算額

町民一人あたり 274,145円
町民一世帯あたり 648,067円
(平成25年10月1日現在の住民基本台帳人口33,632人・14,227世帯で計算)



特集

子育て

健康

生涯学習

ご案内

写真館

* 特別会計

特別会計区分	予算現額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
国民健康保険	40億7,593万4千円	18億7,275万5千円	45.9%	17億275万4千円	41.8%
後期高齢者医療	8億2,541万3千円	3億4,782万9千円	42.1%	3億2,017万5千円	38.8%
介護保険	25億1,989万4千円	11億2,750万4千円	44.7%	10億825万9千円	40.0%
下水道事業	12億3,308万3千円	5億9,311万9千円	48.1%	4億8,202万3千円	39.1%

* 町債の現在高

1 一般会計

目的区分	25年9月末残高
総務債	3,592万6千円
民生債	3億1,351万8千円
衛生債	2,170万円
農林水産業債	8,747万1千円
商工債	1,365万円
土木債	2億1,321万1千円
消防債	3億746万2千円
教育債	3億560万6千円
臨時財政対策債	34億5,120万円
減税補てん債	5億5,572万2千円
臨時税収補てん債	2,701万4千円
合計	53億1,295万円

借入先区分	25年9月末残高
財務省	27億284万1千円
(旧)日本郵政公社	10億423万9千円
地方公共団体金融機構	10億157万1千円
神奈川県	7,238万1千円
銀行	1億5,266万7千円
その他	3億7,925万1千円
合計	53億1,295万円

2 下水道事業特別会計

借入先区分	25年9月末残高
財務省	64億9,744万1千円
(旧)日本郵政公社	7億782万4千円
地方公共団体金融機構	14億1,020万5千円
神奈川県	5,365万8千円
合計	86億6,912万8千円

* 町有財産の現在高

土地 1,098,370.86㎡	建物 79,077.41㎡	出資による権利 49,488,837円
物権 105.75㎡	有価証券 19,060,000円	



財政状況の詳細については、財政課窓口で閲覧することもできます

定額基金（基金）
170,972,882円

定額基金（土地）
4,814.00㎡

積立基金
1,233,042,029円